



∞ 関屋っ子の可能性は無限大 ∞

令和8年6月10日号

関屋小だより

校長 佐藤 幸代

健康で明るい子

進んで行動できる子

よく考える子

フレンドリーフェスティバル

金曜日は待ちに待ったフレンドリーフェスティバルでした。司会をしてくれた計画委員さん、とても楽しいはじめの言葉で盛り上げてくれた健康委員会さん、締めくくりの言葉をしっかりと伝えてくれた飼育栽培委員会さん、ありがとうございました。

各クラス、工夫を凝らした出し物で、関屋っ子の笑顔があふれる時間となりましたね。2年生は1年生を案内しながら、校内を回ってくれました。迷子になっていた1年生のことをしっかり面倒みてくれる3年生の子もいました。学年を越えて楽しむことで関屋っ子のきずなが深まる時間となりました。

3年生 ペーパーサート 練習の成果がばっちり



6年生 最後のフレンドリー フェスティバル



なかよしミュージアム
すばらしい作品が
たくさん展示されました。



かっこいいギター



おいしそうなおポテト

新着任の先生のご紹介 よろしくお願ひします
中野貴子先生 4、5、6年図工 5、6年家庭科
澤田順子先生 3年図工 3、4年書写

4年生 環境学習

4年生は、香芝市からゲストティーチャーをお迎えして、環境学習を行いました。ごみの分別やりサイクルについて、市の担当の方からのお話を熱心に聞いている姿がありました。ごみ収集のパッカー車にもきていただき、間近で見て大きさに驚いていました。今日の学習で、ごみの分別について、とてもくわしくなった4年生。これからの生活で学んだことを生かしてほしいと思います。



小さな魔法使いがいっぱいです

金曜日の読書の時間に、紙芝居を作って読みについています。先日は2年生で、「これはきつといいことにかわる！」という魔法言葉の紙芝居を読みました。そうしたら、2年生のお友達が、校長室に遊びにきて、こんな話をしてくれました。「転びそうになったとき、これはきつといいことにかわる！と言ったら転ばなくて、きれいな虫を見つけた。」とか、「歩いていて車が来そうになったときにまほうことばを言ったら、車が曲がってくれた。」とか、「給食をこぼしちゃったけど、これはきつといいことにかわる！」と心の中でつぶやいたら、みんなが助けてくれてすごくうれしい気持ちになった。」など、素敵なおはなしばかり。ほかにも、「プールの平泳ぎ、きらいだけど、できるできるを言ったら泳げるようになった。」「できるできるを言ったら一輪車に乗れるようになった。」と教えてくれる子もいました。

5年生の図工の時間にシーサーの絵が難しく困っていた子に、「できるできる」を言ったら、書けるようになったこともありました。まだ、魔法言葉を使ったことがない人も、使ってみただけどうまくいかなかった人も、ぜひ試してみてくださいね。